



みまっば子育て通信 第13号

親子ひろば「めばえ」

2024年10月30日
みまさか子育てカレッジ実行委員会 発行
美作大学／美作大学短期大学部
岡山県津山市北園町 50
TEL 0868-22-7718
<https://mimasaka.jp/>

今年度、第2回目の親子ひろば「めばえ」です。0～2歳の子ども達と保護者の方がゆったりと過ごせる少人数制のひろばです。感染予防対策を徹底しながら、地域の子育て広場としての役割を担えるよう、今後も開催を計画しています。どなたでも参加できますので、また是非遊びにいらしてください。

「めばえ」の流れ

10月30日(水)

10:00～11:00

美作大学 多目的ホール(本館2F)

10:00～10:40

木の玩具や手作り玩具、おままごと、運動遊び、造形遊びなどで遊ぼう！

10:40～11:00

学生によるお楽しみ

わらべうた・季節のうた・ふれあい遊び

美作大学児童学科の教員2名が常駐し、子ども達の主体的な遊びを見守り、子どもや子育てに関する相談に応じます。本学学生が「乳児保育Ⅱ」の授業の一環で参加します。

次回「めばえ」開催予定月
2024年12月

場所:美作大学本館多目的ホール
津山市社会福祉協議会様からのメール配信と
本学HPにて日時をお知らせいたします。

はぐくみ

*このコーナーでは大学の教員が、保育の専門的視点から子育てに関するメッセージをお届けします。

私は、食物学科で食品の美味しさについて研究しています。なかでも「うま味」は我々日本人には馴染み深い味の一つです。最初に「うま味」を化学的に明らかにしたのは池田菊苗博士で、1908年に昆布だしのうま味成分が、アミノ酸の一種であるグルタミン酸であることを見出しました。その後、かつおだしは核酸の一種であるイノシン酸、シイタケのうま味成分はグアニル酸であることが日本人研究者によって続々と報告されました。また、グルタミン酸とイノシン酸には大きな相乗効果があることが報告されました。しかしよく考えると日本人はもっと昔から、昆布だしとかつおだしを合わせると美味しくなることを経験的に知っていたのです。日本の食文化は化学を超えていたわけです。

1900年代後半までは、世界の研究者の間では、甘味、苦味、酸味、塩味の4つの味が基本原味とされていました。日本の研究者は「うま味」についても独自性があるので基本味に加えるべきであると発信していました。しかしながら海外の研究者は「うま味」なんて良く分からない味で、塩味の一種と考えていたようです。ところが2000年代に入ると、舌での味覚受容器の研究が発展し「うま味受容器」が存在することがアメリカの研究者から発表されました。これにより一気に「うま味」の認知が世界に拡がり、現在では四原味ではなく「うま味」を加えた五原味が基本原味として認められています。

うま味調味料(味の素やハイミーなど)は、簡単にうま味が得られるということで世界中で人気を博しています。ところが一部の自然派や健康被害を懸念する人たちは、うま味調味料なんて身体に悪いに違いないと信じていたようです。今では様々な観点からうま味調味料の安全性が確認され、科学的に見て何の問題もないと思われます。食に関する正しい知識を持つことは食育の観点からも非常に重要です。料理に甘味を加える時には砂糖を、塩味を足すときは食塩を、そしてうま味を増すためにはうま味調味料を添加するのは何も違和感はありません。日本の伝統食は世界に誇れる文化の一つです。今では日本食は世界中で認められ「うま味」もUmamiとして通用しています。我々もこの伝統ある日本食の文化を孫子の代まで、いや永遠に引き継いでいきたいものです。

美作大学 生活科学部 食物学科
教授 納庄 康晴

2024年7月31日開催
みまさか子育てカレッジ
親子広場「めばえ」

2024年10月30日
みまさか子育てカレッジ実行委員会 発行
美作大学／美作大学短期大学部
岡山県津山市北園町 50
TEL 0868-22-7718
<https://mimasaka.jp/>



木でできた積み木やおままごとセット、ふわふわの布、段ボールハウス等の玩具や遊びに触れて、思わず手を伸ばしてみたり、手に取っておかあさん・おとうさんに手渡したり…一人一人が「楽しい」や「好き」を見つけいていました。
心地良い雰囲気の中で、親子も学生も、全員がリラックスして遊び、過ごせる時間でした。

・暑くてなかなか出かけて遊べない中、今日は広く、涼しい場所で、のびのび遊べた。

・家ではできない遊びを楽しめた。



保護者の声



・どんな遊びや環境を準備すれば、子どもたちが楽しめるのかを考えた。

・これまでの経験や学びを活かす機会になった。



学生の声

学生たちの手遊びやシアター、体操遊びを、親子で一緒に楽しむ時間もありました。耳馴染みのある体操にニコニコ！親子でまねっこをしたり、シアターに興味津々で指差しをして教えてくれる、かわいらしい姿がありましたよ。